

# 令和6年度京都府公立学校教員採用選考試験実施要項

京都府教育委員会

京都府内に所在する公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）教員の採用選考試験を次のように行います。（この選考試験は、京都市立学校の教員を希望する方は該当しません。）

## 1 募集内容

### (1) 一般選考

校種、採用枠等		教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校 ・ 特別支援学校 小学部	一般採用枠	—	小学校教諭の普通免許状	140名程度 （うち北部採用枠 25名以内）
	北部採用枠	—		
	小中連携 推進枠	—	小学校教諭の普通免許状と中学校教諭の数学、理科、技術、外国語（英語）のいずれかの普通免許状	（うち小中連携推進枠 10名以内）
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	一般採用枠	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許状	70名程度 （うち北部採用枠 10名以内）
	北部採用枠	国語、社会、数学、理科、外国語（英語）		
	小中連携 推進枠	数学、理科、技術、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許状及び小学校教諭の普通免許状	（うち小中連携推進枠 5名以内）
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	一般採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、保健体育、美術、外国語（英語）、家庭、情報、農業、工業、商業、水産	高等学校教諭の志願教科の普通免許状	105名程度 （うち北部採用枠 15名以内）
	北部採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、保健体育、美術、外国語（英語）、農業、商業		
特別支援学校	一般採用枠	—	特別支援学校教諭の普通免許状及び幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれかの校種の普通免許状	50名程度 （うち北部採用枠 15名以内）
	北部採用枠	—		
養護教諭 （小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）		—	養護教諭の普通免許状	5名程度
栄養教諭 （小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校）		—	栄養教諭の普通免許状	若干名

### (2) 障害者特別選考

校種等・教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
一般選考に同じ（出願は一般採用枠のみ）	一般選考に同じ	若干名

### (3) スペシャリスト特別選考

次の教科に係る分野における高い専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが、該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、2 受験資格で確認してください。

校種、採用枠		教科等	採用予定人数
中学校	一般採用枠	理科	若干名
高等学校	一般採用枠	理科、保健体育	

(4) セカンドキャリア特別選考

次の教科に係る分野における専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが、該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、2 受験資格で確認してください。

校種、採用枠		教科等	採用予定人数
高等学校	一般採用枠	情報、農業、工業	若干名

(5) 大学推薦特別選考

校種、採用枠		教科 (科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校・ 特別支援学校小学部	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	—	一般選考に同じ	一般選考に含む
中学校・ 特別支援学校中学部	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	一般選考に同じ		
高等学校・ 特別支援学校高等部	一般採用枠・北部採用枠	—		
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠	—		

(6) 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

校種、採用枠		教科 (科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校・ 特別支援学校小学部	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	—	一般選考に同じ	一般選考に含む
中学校・ 特別支援学校中学部	一般採用枠・北部採用枠	国語、社会、数学、理科、外国語 (英語)		
	小中連携推進枠	数学、理科、外国語 (英語)		
高等学校・ 特別支援学校高等部	一般採用枠・北部採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語 (英語)		
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠	—		

(5)及び(6)の詳細は、各特別選考の実施要項(京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載)をご覧ください。

- ※ 「小学校・特別支援学校小学部」志願者は小学校、「中学校・特別支援学校中学部」志願者は中学校の志願教科、「高等学校・特別支援学校高等部」志願者は高等学校の志願教科の試験を受験していただきます。名簿登載は、それぞれ小学校、中学校、高等学校での登載となります。配属については、所有免許状及び欠員の状況に応じて決定します。
- ※ 小学校には、義務教育学校の前期課程を、中学校には、義務教育学校の後期課程を含みます。
- ※ 北部採用枠と小中連携推進枠を重複して申し込むことは可能です。(ただし北部採用枠、小中連携推進枠共に募集のある校種等・教科(科目)に限る。)

北部採用枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科(科目)の一般採用枠での選考対象者となります。</li> <li>○ 北部採用枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は、少なくとも10年間程度は北部地域で勤務していただきます。</li> <li>○ 北部でじっくりと児童、生徒の教育を行いたいという意欲のある方を募集するものです。</li> </ul>
小中連携推進枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中連携推進枠志願者は、小中連携推進枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科(科目)の一般採用枠での選考対象者となります。</li> <li>○ 小中連携推進枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は、配属が小中学校のいずれかになり、小中学校間で異動する場合があります。</li> <li>○ 小中学校両方の専門性を備え、両方の学校で力を発揮したいという意欲のある方を募集するものです。</li> </ul>

2 受験資格

(1) 一般選考、大学推薦特別選考、京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

次のア～オに掲げる事項のすべてに該当する方

ア 志願する校種等及び教科(科目)の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方

- ※ 高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、地理歴史及び公民の普通免許状を両方有すること、又は令和6年3月31日までに取得見込みであること。
- ※ 特別支援学校を志願する場合は、特別支援学校教諭の普通免許状に加え、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を有すること、又は令和6年3月31日までに取得見込みであること。

※ 小中連携推進枠を志願する場合は、小学校及び中学校の志願教科の普通免許状を有すること、又は令和6年3月31日までに取得見込みであること。

イ 昭和39年4月2日以降に生まれた方（令和6年4月1日現在の年齢が60歳未満の方）

ウ 府内どこにでも勤務できる方

ただし、北部採用枠については、北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方

エ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条のいずれにも該当しない方

オ 京都府公立学校の正規の教諭及び任用期限を付さない常勤講師でない方

(2) 障害者特別選考

次に掲げるア～ウのいずれかの要件を満たし、かつエの要件を満たす方

ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方

イ 療育手帳の交付を受けている方（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された方を含む）

ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

※ 第1次試験の筆記試験時（筆記試験が免除される方は面接試験時）に手帳等（原本）を持参し確認を受けてください。

エ 2 受験資格（1）に同じ

(3) スペシャリスト特別選考

共通の受験資格 2 受験資格（1） イ～オに掲げる事項のすべてに該当する方	
理科	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して5年以上ある方（国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。）で、その勤務経験により、理科の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方</li> <li>2 特別免許状（P.4 注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方を除く。）</li> </ol> <p>※ 名簿掲載された場合に在職証明書等を提出していただきます。</p>
保健体育	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる1～3の要件を満たす方</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 保健体育の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方</li> <li>2 特別免許状（P.4 注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方を除く。）</li> <li>3 京都府教育委員会が指定する競技において、①又は②のいずれかに該当する方               <ol style="list-style-type: none"> <li>①選手として、国際的規模の競技会に日本代表として出場した方又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において選手として極めて優秀な成績を収めた方</li> <li>②指導者として上記①に該当する選手を輩出した方</li> </ol> </li> </ol> <p>※京都府教育委員会が指定する競技 陸上競技、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、ボート、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、自転車競技、ボクシング、ホッケー、ウェイトリフティング、ヨット、フェンシング、アーチェリー、なぎなた、カヌー、ライフル射撃、野球</p>

(4) セカンドキャリア特別選考

共通の受験資格 2 受験資格（1） イ～オに掲げる事項のすべてに該当する方	
情報 農業 工業	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して3年以上ある方（国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。）で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方</li> <li>2 特別免許状（注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方を除く。）</li> </ol> <p>※ 農業分野では農業に係るいずれかの分野で実績のある方が出願可能ですが、特に畜産分野における実績のある方の出願を求めます。</p> <p>※ 名簿掲載された場合に在職証明書等を提出していただきます。</p>

(注1) 特別免許状について

特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した方に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有することとなっています。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第5条第3項において、次のように規定されています。

<p>教育職員免許法 第5条第3項</p> <p>前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。</p> <p>(1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者</p> <p>(2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者</p>
--

京都府教育委員会では、これらの授与条件を満たす方が特別選考によって採用内定した場合に、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしています。ただし、特別免許状を授与することが適切ではないと判断され、特別免許状を授与できない場合は、名簿登載を取り消します。

### 3 第2希望による併願

次の場合についてのみ、第2希望による併願が可能です。

- (1) スペシャリスト特別選考を除く中学校志願者(小中連携推進枠含む)が、小学校を第2希望とする場合
- (2) スペシャリスト特別選考による中学校志願者が、高等学校の同一教科を第2希望とする場合
- (3) 中学校美術、家庭志願者が、高等学校の同一教科を第2希望とする場合
- (4) 高等学校志願者が、中学校の同一教科を第2希望とする場合(高等学校の地理歴史・公民と中学校の社会は同一教科とみなします。)

※ 第2希望で併願する校種・教科についても普通免許状を現に有するか、令和6年3月31日までに取得見込みであることが必要です。(ただし、スペシャリスト特別選考を除く。)

※ 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での第2希望による併願はできません。ただし、一般採用枠での併願は可能です。

### 4 試験内容

#### (1) 第1次試験

【一般選考、障害者特別選考、大学推薦特別選考、京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考】

試験の種類		校種等	
筆記試験	小論文	40分間	全校種等及び教科(科目)
	教職教養(マークシート式)(100点満点) ※大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」 修了者に係る大学推薦特別選考は免除	40分間	全校種等及び教科(科目)
	専門(記述式)(100点満点) 教科の専門的知識及び能力について ※大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」 修了者に係る大学推薦特別選考は免除	70分間	中学校(音楽、美術、保健体育、技術、家庭)・高等学校(保健体育、美術、家庭、情報、農業、工業、商業、水産)・ 養護教諭・栄養教諭
		90分間	上記以外の教科
面接試験	個人面接	小学校、特別支援学校、他府県現職免除者、 元京都府正規教員免除者	
	集団面接(小グループによる面接)	中学校、高等学校、養護教諭及び栄養教諭	

(注) 1 高等学校地理歴史・公民の専門試験については、共通問題(全員解答)と選択問題(世界史、日本史、地理、現代社会・倫理・政治経済から1科目の問題を選択して解答)を出題します。

2 高等学校理科の専門試験については、共通問題(全員解答)と選択問題(物理、化学、生物、地学から1科目の問題を選択して解答)を出題します。

【スペシャリスト特別選考・セカンドキャリア特別選考】

試験の種類	
筆記試験	小論文(40分間)
面接試験	個人面接

(2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

試験の種類	
実技試験	実技試験のとおり
面接試験	個人面接
	実践力テスト（模擬授業）

※スペシャリスト特別選考においては、実技試験を実施しません。

**実技試験**

以下に示した校種等及び教科（科目） 各100点満点

**【中学校：音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語（英語）】**

教科	内 容
音 楽	1 ピアノ独奏 モーツァルト若しくはベートーヴェンのソナタの中から、任意の第一楽章（緩徐楽章は除く。） 又は同程度以上の任意の1曲を反復省略、暗譜で演奏 2 弾き歌い 中学校の教科書の中から各自選んだ3曲のうち当日指定する1曲をピアノ伴奏しながら視唱 3 和楽器独奏 箏、三味線、篠笛、尺八のいずれかを選択し、任意の1曲を独奏 (箏以外は各自で準備すること)
美 術	美術に関する実技
保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず入力してください。
技 術	技術に関する実技
家 庭	家庭に関する実技
外国語(英語)	英語による口頭試問

**【高等学校：保健体育、美術、外国語（英語）、家庭、情報、農業、工業、商業、水産】**

教科	内 容
保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず入力してください。
美 術	美術に関する実技
外国語（英語）	英語による口頭試問
家 庭	家庭に関する実技
情 報	1 情報に関する実技 表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどを利用した実技 2 プログラミング Python、JavaScript、C#の中から1つの言語によるコーディングに関する演習
農 業	農業に関する実技
工 業	工業に関する実技
商 業	商業に関する実技
水 産	水産に関する実技

**【養護教諭】 養護教諭の職務に関する実技**

注意事項

- 1 各試験において必要な携行品は、第1次試験結果通知時に指示します。
- 2 障害者特別選考においては、障害の程度に応じて、実技試験の一部を免除する場合があります。

## 5 一部試験免除

次の区分に該当する方は、希望により筆記試験の全部又は一部を免除します。(重複可)

区分		対象	免除する試験・提出書類等	
(1)	前年度合格試験 ※複数選択可	令和5年度京都府公立学校教員採用選考試験において、小論文試験を受験し、基準点を満たした方(試験を免除で通過した場合は適用されません。)	小論文試験	※令和5年度試験結果通知書の写しを全て出願時にアップロードしてください。 紛失した場合等の対応については、7(2)出願書類(P.8)を参照してください。
	《免除対象外の方》 ・令和5年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願された方 ・令和6年度試験において、スペシャリスト特別選考又はセカンドキャリア特別選考に出願される方	令和5年度京都府公立学校教員採用選考試験において、教職教養試験を受験し、基準点を満たした方(試験を免除で通過した場合は適用されません。)	教職教養試験	
		令和5年度京都府公立学校教員採用選考試験において、専門試験を受験し、基準点を満たした方。(試験を免除で通過した場合は適用されません。)ただし、令和5年度試験において受験した同一の校種及び教科(科目)、職種を受験する場合に限ります。	専門試験	
(2)	大学推薦特別選考  (京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。)	大学からの推薦を受け、特別選考による受験資格を得た方	専門試験及び教職教養試験  ※詳細は各特別選考の実施要項をご覧ください。	
(3)	中・高外国語(英語)  中学校又は高等学校の外国語(英語)志願者	中学校又は高等学校の外国語(英語)志願者のうち、以下のいずれかに該当する方 ただし、令和3年4月1日以降出願時点までに取得したものに限り、 ※英語検定については、令和3年3月31日以前のものも可 ・TOEFL iBT 92点以上取得者 ・TOEIC L&R 860点以上取得者 ・実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)1級合格者	専門試験  ※出願時に資格を証明できる書類の写しをアップロードするとともに、第1次試験当日に、書類の原本を持参してください。	
(4)	京都府内講師等特例	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師として平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験のある方 ※講師経験と同一の校種及び教科(科目)、職種を受験する場合に限り、 京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師、非常勤講師又は正規教員として平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験のある方 ※週10時間以上の非常勤講師が対象です。2年で1年換算とします。(ただし、任用に際して、教員免許を必要とする職に限り、[支援員等を含みません。])	専門試験及び教職教養試験  ※出願時に勤務証明書をアップロード及び郵送してください。詳細については出願書類等(P.8)を参照してください。	
		京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師、非常勤講師又は正規教員として平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験のある方 ※週10時間以上の非常勤講師が対象です。2年で1年換算とします。(ただし、任用に際して、教員免許を必要とする職に限り、[支援員等を含みません。])	教職教養試験  ※出願時に勤務証明書をアップロード及び郵送してください。詳細については出願書類等(P.8)を参照してください。	
(5)	他府県現職 (京都府内私立学校現職含む) ※学校・・・学校教育法上の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校に限る。	国立、公立の学校で正規教員として在職しており、受験する校種及び教科(科目)、職種と同一の校種及び教科(科目)、職種の正規教員としての経験が令和4年度までに通算2年以上の方(休職及び休業の期間は除く)	専門試験及び教職教養試験  ※受験時には勤務証明書の提出は必要ありません。	
		国立、公立及び京都府内の私立学校で正規教員として、在職している方 ※志願と異なる校種等・教科でも可	教職教養試験  ※受験時には勤務証明書の提出は必要ありません。	
(6)	元京都府正規教員	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)において、受験する校種及び教科、職種と同一の校種及び教科(科目)、職種の正規教員としての経験が令和4年度までに通算2年以上の方(休職及び休業の期間は除く)	専門試験及び教職教養試験	

## 6 加点措置

次の(1)～(7)に該当する方については、第1次選考試験の専門試験において加点しますので、希望する方は、志願書の該当欄に入力してください。また、(5)、(6)の加点を希望する場合、資格等を証明できる書類をアップロードしてください。資格等が確認できない場合は加点措置を行いません。加点の併用は可能ですが、加点は合計15点を上限とします。

	対象校種等	加点措置	加点																								
(1)	小・中(数学、理科、技術、外国語(英語))	小中連携推進枠を希望する方 (出願した段階で加点しますので、加点希望欄に○をすることはありません。)	5点																								
(2)	小(第1希望のみ)	中学校又は高等学校いずれかの外国語(英語)普通免許状を有する方 (令和6年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(3)	小・中・高	特別支援学校の普通免許状(領域は問わない)を有する方(令和6年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(4)	高(情報除く)	高等学校情報普通免許状を有する方(令和6年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(5)	小・中・高	令和3年4月1日から出願時点において下表の英語資格等を有する方 ただし、英語検定については、令和3年3月31日以前のものも可。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>専門教科加点 級・スコア等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">英語検定</td> <td>準1級以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>S&amp;W</td> <td>310点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>L&amp;R</td> <td>785点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEFL</td> <td>iBT</td> <td>72点以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ケンブリッジ英検</td> <td>160点以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">IELTS</td> <td>5.5点以上</td> </tr> <tr> <td>GTEC</td> <td>advanced</td> <td>1,190以上</td> </tr> </tbody> </table>			専門教科加点 級・スコア等	英語検定		準1級以上	TOEIC	S&W	310点以上	TOEIC	L&R	785点以上	TOEFL	iBT	72点以上	ケンブリッジ英検		160点以上	IELTS		5.5点以上	GTEC	advanced	1,190以上	10点
		専門教科加点 級・スコア等																									
英語検定		準1級以上																									
TOEIC	S&W	310点以上																									
TOEIC	L&R	785点以上																									
TOEFL	iBT	72点以上																									
ケンブリッジ英検		160点以上																									
IELTS		5.5点以上																									
GTEC	advanced	1,190以上																									
(6)	小・中・高・特	「基本情報技術者試験」又は「応用情報技術者試験」に合格した方	5点																								
(7)	全校種等・教科	国際貢献活動等の経験がある方 ア 国際貢献活動の経験がある方 平成30年4月1日から令和5年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての活動経験が通算2年以上ある方 イ 日本人学校の勤務経験がある方 平成30年4月1日から令和5年3月31日までの間に、海外の日本人学校において合計して3年以上の勤務経験がある方	5点																								

## 7 出願手続

### (1) 出願方法、出願期間等

インターネット(電子申請)による出願

- 出願期間は、令和5年4月20日(木)正午から令和5年5月22日(月)正午まで

**※出願期間終了間際はアクセスが集中するため、手続きを完了できない恐れがありますので余裕を持って手続きしてください。**

- 京都府教育委員会ホームページから専用入力フォームに移動し、手順に従って出願してください。

京都府教育委員会ホームページ

<http://www.kyoto-be.ne.jp/> トップページの「教員採用試験」をクリックしてください。

- 申込の際に表示される「到達番号」と「問合せ番号」は受験票のダウンロード等に必要です。必ず各自で管理してください。**

- 後日、各自で受験票を印刷する必要があります。

※ 手続きの詳細については、ホームページで確認してください。

※ スマートフォン や タブレット による出願はできません。

※ インターネット(電子申請)による出願ができない方は、(3)の問合せ先まで連絡してください。

(2) 出願書類

対象	出願書類等	
すべての出願者	①志願書 Excel ファイル、②証明写真データをフォームからアップロードしてください。	
スペシャリスト特別選考 セカンドキャリア特別選考	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に印刷したものを郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 論作文</li> <li>・ 実績報告書及び実績が確認できる書類            ア 中学校理科、高等学校理科、情報、農業、工業については、実績の詳細をまとめたもの等実績が確認できる書類            イ 高等学校保健体育については、実績の詳細をまとめたものや実績が確認できる新聞記事や表彰状等の写し等の書類</li> </ul>	
一部試験免除希望者	前年度合格試験	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度試験の全ての結果通知書の写し</li> <li>※ 紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。            A4サイズの用紙に、昨年度受験番号(不明の場合は、受験した校種等及び教科等と生年月日)、氏名及び提出できない理由を記入したもの。</li> </ul>
	中・高外国語(英語)	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (第1次試験当日に書類の原本を持参し確認を受けてください。)</li> </ul>
	京都府内講師等特例 (京都市立を除く)	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に原本を郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤務証明書            [講師歴]            在籍校の校長による証明(証明印は公印によるものとします。複数校ある場合は、学校ごとに証明を受けて提出してください。)            [正規教員歴]            勤務証明書の添付は不要です。</li> </ul>
加点措置希望者	英語資格等所有者・ 情報技術者試験合格者	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (第1次試験当日に書類の原本を持参して確認を受けてください。)</li> </ul>
	国際貢献活動等経験	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> <li>[国際貢献活動経験者]            派遣の実績が確認できる書類の写し</li> <li>[日本人学校勤務経験者]            海外での勤務実績が確認できる書類の写し</li> </ul>

(3) 問合せ先

京都府教育庁管理部教職員人事課人事係

4 月 中：〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学むすびわざ館3階 電話 075-414-5803

5 月以降：〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町 京都府庁内 電話 075-414-5803

※ 出願書類は京都府教育委員会のホームページからダウンロードできます。

(4) その他

ア 試験に際して配慮を要する方は、志願書 I の所定欄に配慮を要する内容(受験に際しての配慮、連絡手段等)を具体的に入力してください。後日、個別に連絡させていただく場合があります。

イ 同一人物が内容の異なる複数の出願を行うこと(重複出願)は認めません。

ウ 出願書類受付後の校種等及び教科(科目)の変更は認めません。

・ 出願にあたっては、入力要領(P.16-18)及びチェックリスト(P.22)を活用し、入力漏れや書類の不備等がないか、十分に確認してください。



- ・ 出願書類に不備（入力誤り、必要書類の添付漏れ等）がある場合には、受付できない場合があります。
- ・ 出願期間内に余裕をもって出願してください。
- ・ 添付書類が複数ある場合は1つのPDFにして提出してください。
- ・ 添付書類の郵送は、令和5年5月22日（月）までに送付してください。（令和5年5月22日（月）消印有効）
- ・ 出願書類以外の書類を送付された場合、返却はできません。

## 8 受験票の交付

- (1) 6月中旬までに受験票がダウンロード可能であることをお知らせする電子メールを送信しますので、手順に従い各自で印刷してください。
- (2) 受験票は、第1次試験・第2次試験共通です。試験会場に必ず持参するとともに、第1次試験終了後も大切に保管してください。

## 9 試験の日程及び会場

### (1) 第1次試験

	日 程	会 場
筆記試験 （小論文 教職教養 専門試験）	令和5年6月24日（土） ※集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立洛北高等学校 京都市左京区下鴨梅ノ木町 59 京都府立嵯峨野高等学校 京都市右京区常盤段ノ上町 15 京都府立京都すばる高等学校 京都市伏見区向島西定請 120
面接試験	令和5年7月1日（土） 令和5年7月2日（日） 令和5年7月8日（土） 令和5年7月9日（日）のうち指定する1日 ※試験日、集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立山城高等学校 京都市北区大將軍坂田町 29 京都府立清明高等学校 京都市北区小山南大野町 京都府立鴨沂高等学校 京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町 131 京都府立乙訓高等学校 京都府長岡京市友岡 1-1-1

### (2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

	日 程	会 場
実技試験	令和5年8月15日（火） 令和5年8月16日（水）	1次試験の結果通知の際にお知らせします。
面接試験	令和5年8月21日（月） 令和5年8月22日（火） 令和5年8月23日（水） 令和5年8月24日（木） 令和5年8月25日（金） 令和5年8月26日（土）	

## 10 選考試験結果通知時期及び方法

試 験	発 表 日	方 法
第1次試験	令和5年8月1日（火）予定	①郵送による通知 合格にかかわらず、試験項目別の得点及び合格基準点を含む試験結果を受験者全員に送付します。 発表日に発送しますので、お手元に届くのは、発表日の数日後となります。 ②京都府教育委員会ホームページに掲載 合格者の受験番号を発表日午前10時以降に掲載します。 ※アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。その際は、時間を置いてアクセスしてください。
第2次試験	令和5年9月19日（火）予定	

※ 試験結果について、電話による照会は一切受け付けません。

## 11 採用までの流れ

- (1) 第2次試験合格者は、令和6年度京都府公立学校教員採用候補者として名簿に登載されます。

- (2) 採用候補者名簿への登載は、採用を約束するものではなく、教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から、健康診断の結果、支障のない方を採用します。
- (3) 採用候補者名簿登載者は、面談等、所定の手続きを経て採用を決定します。(詳細は登載者あて通知します。)
- (4) 採用予定日は令和6年4月1日、採用候補者名簿の有効期間は、令和7年4月1日までとします。
- (5) 採用候補者名簿登載者が、合格した校種等・教科(科目)と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を令和8年4月1日まで延長することができます。
- (6) 受験した校種とは異なる校種に採用される場合があります。
- (7) 日本国籍を有しない方は、任用の期限を付さない常勤講師として任用します。

## 12 中学校・高等学校外国語(英語)志願者について

京都府においては、グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力、多様な文化への理解等の素養を備えた人材育成を図るという観点から、中学校・高等学校外国語(英語)の志願者に対し、採用までに英語検定資格準1級、TOEFL iBT72点、TOEIC L&R785点のいずれか以上を取得することを推奨します。

## 13 奨学金返還の支援について

北部採用枠で、小学校教員、特別支援学校教員として合格し就業する学生の方に対し、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します(所得要件があります)。

補助金額：最大1,536,000円(10年間に分けて補助します)

対象人数：20名程度

※詳しくは、京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載いたします。

## 14 その他

- (1) 出願書類に入力された内容に変更がある場合(転居、連絡先の変更、改姓等)は、速やかに7(3)の問合せ先まで連絡してください。
- (2) 本年度の京都府公立学校教員採用選考試験において不合格となった方で、次年度に京都府内公立学校で講師として任用を希望される場合は、別に講師登録していただく必要があります。
- (3) 同意いただいた方に対して、志願書の個人情報の一部(氏名、住所、連絡先、所有教員免許状)をもとに、京都府教育委員会から講師任用に関して問合せをすることがありますので、同意の有無について志願書の入力欄を選択してください。また、同意の有無は、試験の合否に一切影響しません。
- (4) 第1次試験に合格し、第2次試験で不合格となった方については、「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして、本年度末に実施する「任期付職員採用選考試験」の筆記試験、面接試験を免除します。  
免除を希望される方は志願書Ⅰの入力欄に希望の有無を選択してください。免除の可否は第2次試験の合否発表の結果とあわせて連絡します。  
なお、「任期付職員採用選考試験」については、別途、京都府教育委員会ホームページ等でお知らせします。任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募し、任期付職員候補者名簿に登載される必要がありますので、御注意ください。  
また、希望の有無は、試験の合否に一切影響しません。(詳しくは、P.26 Q&A その他⑤を参照してください。)

### <任期付職員制度の概要>

府内の公立(京都市立学校を除く。)の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で、育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として任期付職員を任用します。

教職員が育児休業又は配偶者同行休業を取得し、令和6年4月から代替職員が必要となる場合に、「任期付職員採用候補者名簿」に登載された方の中から、その都度、教科や校種、勤務地等を考慮して任用します。

任期付職員候補者名簿への登載により任用を約束するものではなく、育児休業又は配偶者同行休業を取得する職員の状況や、必要な教科、校種、勤務地等の状況により、任用までに一定の期間が経過する場合や任用がない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

## 15 第1次試験会場案内

### (1) 筆記試験会場

#### ○京都府立洛北高等学校

(京都市左京区下鴨梅ノ木町59)



#### 《交通》

JR京都駅より

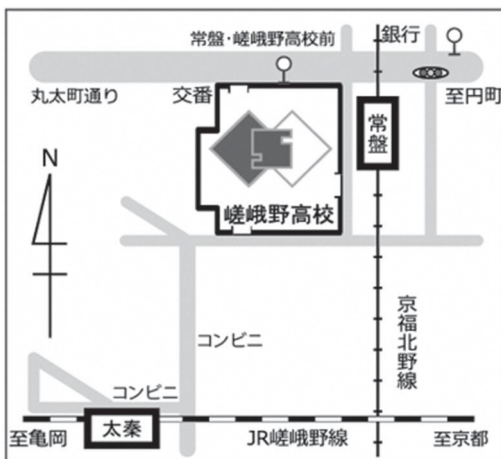
- ・市バス(4系統)「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・京都バス(45系統)「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・市バス(205系統)「洛北高校前」下車、徒歩3分
- ・地下鉄「国際会館行き」  
『北山』駅下車、徒歩12分  
『北大路』駅下車、徒歩15分

京阪出町柳駅より

- ・市バス(1系統)「洛北高校前」下車、徒歩3分
- ・市バス(4系統)「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・京都バス(35系統)「洛北高校前」下車、徒歩3分

#### ○京都府立嵯峨野高等学校

(京都市右京区常盤段ノ上町15)



#### 《交通》

- ・JR嵯峨野線「太秦」徒歩5分
- ・京福電鉄北野線「常盤」下車すぐ
- ・市バス75・91・93・特93系統、京都バス81系統  
「常盤・嵯峨野高校前」下車すぐ

#### ○京都府立京都すばる高等学校

(京都市伏見区向島西定請120)



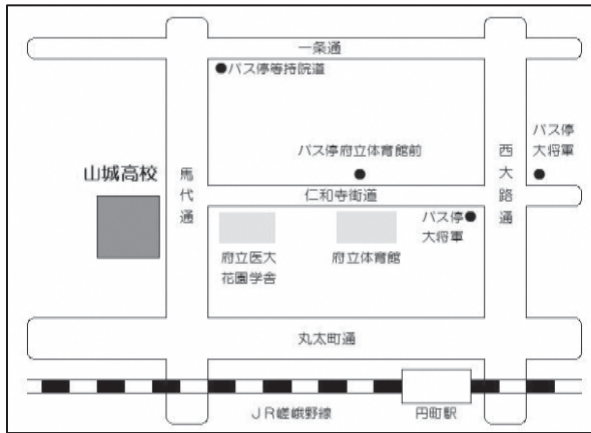
#### 《交通》

- ・近鉄京都線向島駅から西へ徒歩約10分

## (2) 面接試験会場

### ○京都府立山城高等学校

(京都市北区大將軍坂田町 29)



#### 《交通》

- ・ JR 「円町」 から徒歩 12 分
- ・ JR 「花園」 から徒歩 15 分
- ・ 市バス  
「大將軍」 から徒歩 5 分  
「府立体育館」 から徒歩 1 分

### ○京都府立清明高等学校

(京都市北区小山南大野町)



#### 《交通》

##### 地下鉄烏丸線

- ・ 北大路駅 (6 番出口) より、徒歩 7 分
- ・ 鞍馬口駅 (2 番出口) より、徒歩 9 分

##### 市バス

- ・ 北大路バスターミナルより、徒歩 7 分
- ・ 北大路新町より、徒歩 2 分
- ・ 堀川北大路より、徒歩 4 分

### ○京都府立鴨沂高等学校

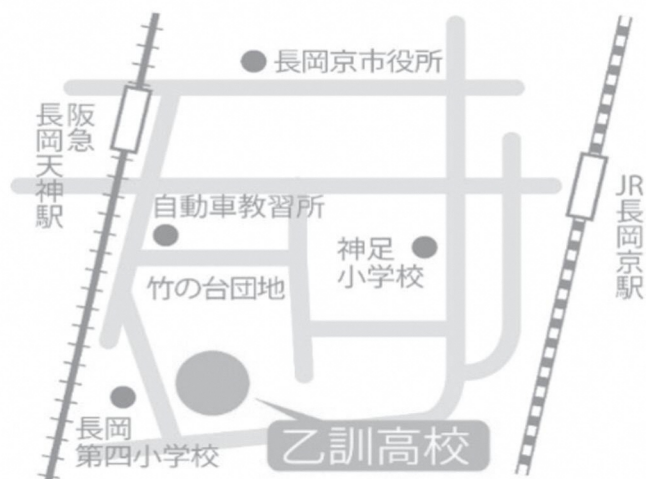
(京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町 131)



#### 《交通》

- ・ 地下鉄烏丸線「丸太町」 (1 番出口) より  
徒歩約 12 分
- ・ 京阪電車「神宮丸太町」 (3 番出口) より  
徒歩約 10 分
- ・ 市バス  
「荒神口」 から徒歩約 3 分  
「河原町丸太町」 から徒歩約 5 分

○京都府立乙訓高等学校  
(京都府長岡京市友岡 1-1-1)



《交通》

- ・阪急長岡天神駅から徒歩8分
- ・JR長岡京駅から徒歩12分

**【注意事項】**

- ※試験会場及び周辺路地・店舗などの駐車場への自動車、バイク、自転車の駐車・駐輪は禁止します。
- ※試験会場の敷地内は禁煙とし、会場内では携帯電話やスマートウォッチ等電子機器の使用を認めません。  
(電源を切ってカバンの中にしまってください。)
- ※試験会場では空調の微調整ができません。あらかじめ上着を持参するなど調整のできる服装でお越しください。

令和6年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書 I

1 選考区分	1	一般選考	<input checked="" type="radio"/>
	2	障害者特別選考	
	3	スペシャリスト特別選考	
	4	セカンドキャリア特別選考	
	5	大学推薦特別選考	
	6	京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考	

2 希望する区分に○をつけてください。	一般採用枠	<input type="radio"/>	北部採用枠		中小連携推進枠		
	3 第1希望			4 第2希望			
	校種等・教科(科目)	中	英	語	校種等・教科(科目)	小	学

5 加点希望	小学校志願 中学校・高等学校外国語(英語)免許所有者		小学校・中学校・高等学校志願 英語資格等所有者	
	小学校・中学校・高等学校志願 特別支援免許所有者	<input type="radio"/>	小学校・中学校・高等学校・特別支援志願 情報資格等所有者	
	高等学校志願情報免許所有者		国際貢献活動等経験者	

6 免除区分	一部免除希望		8 1、4、5を選んだ場合免除希望の科目に○をつけてください。 小論文 専門試験 教職教養 ※実際に免除される科目は受験票をご確認ください。	9 実技試験(該当校種及び教科志願者のみ記入) 中・高保体	3つのうち1つを選ぶ	バスケットボール		
	1	前年度合格試験				バレーボール		
	2	大学推薦特別選考				サッカー		
	3	中・高外国語(英語)				3つのうち1つを選ぶ	柔道	
	4	京都府内講師等特例(京都市立除く)				剣道		
	5	他府県現職				ダンス		
	6	京都府元正規教員						

フリガナ	10 キョウト	ダイスケ	性別(任意)	12 生年月日
氏名	京都	大介	11 男	元号 昭和 平成 6 3 0 6 1 5

13 現住所	郵便番号	都道府県コード	令和6年4月1日現在の年齢
	602 - 8041	2 6	3 5
	市・区・郡・町・村名	字・町名、丁目、番地、号地	マンション・アパート名、棟・室番号、様方等
	京都市上京区	下立売通新町西敷ノ内町85	ハイソ府庁305号室

14 電話番号	自宅	市外局番から記入すること ( 075 ) 414 - ××××	携帯電話	090 - 4145 - ××××
------------	----	------------------------------------	------	-------------------

15 最終学校	学校コード	学校名	学部コード	16 学部名・専攻名等	
	1 9 9 9	北山教育大学	1	教育学部	
	17 卒業区分	卒業・修了(見込み)年月	19 現在の職業	職種コード	勤務先コード
1	卒業(修了)見込み	元号 年 月	2 1 1 2	2 1 1 2	あり <input type="radio"/>
2	既に卒業(修了)	平成 2 1 0 3			なし <input type="radio"/>

18 取得(見込み)教員免許状	番号	校種	種別	教科(科目)・領域	取得(見込)年月	取得コード
	1	中	学	1 英語	平成 2 1 0 3	1
	2	高	校	1 英語	平成 2 1 0 3	1
	3	小	学	2	平成 2 1 0 3	1
	4	特	支	2 知的	平成 2 8 0 3	3
	5	特	支	2 肢体	平成 2 8 0 3	3
	6	高	校	1 地歴	平成 2 9 0 3	3
7	高	校	1 公民	平成 2 9 0 3	3	

21 教職経験の状況	年度	職種コード	勤務先コード	当該年度の主な勤務先名称
	5	2 1	1 2	向日市立西河中学校
	4	2 1	1 3	宇治市立東川中学校
	3 以前	2 1	0 1	京都府立北山高等学校

23 刑罰、処分歴	刑罰、処分歴の有無	ありの場合、時期及び種類			
あり		年	月	日	
なし		年	月	日	

京都府公立学校における講師任用に関する問い合わせをするために、この志願書に記入された個人情報を利用することに同意しますか。(記入や同意の可否は、試験の可否に一切影響しません。) 詳細はP.10を確認してください。	同意する	
	同意しない	

採用選考試験の第1次試験を合格し、第2次試験が不合格となった場合、本年度実施する任期付職員選考採用試験の筆記試験・面接試験の免除を希望しますか。(記入や希望の有無は、試験の可否に一切影響しません。) 詳細はP.10を確認してください。	希望する	
	希望しない	

# 令和6年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書Ⅱ

※新しいものから就職年次順に勤務先すべてを記入してください。

① 職 歴				
期 間	勤 務 先	職種・職名等	教職の場合 教科(科目)等	正職員・ 臨時職員の別
令和5年 4月 1日から 年 月 日まで	向日市立西河中学校	常勤講師	英語	臨時職員
令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで	宇治市立東川中学校	常勤講師	英語	臨時職員
令和3年 4月 12日から 令和4年 3月 22日まで	京都府立北山高等学校	常勤講師	英語	臨時職員
平成31年 4月 1日から 令和2年 3月 31日まで	大阪府立南高等学校	事務職員		正職員
平成30年 4月 1日から 平成31年 3月 30日まで	学習塾	教員		正職員
平成29年 4月 1日から 平成30年 3月 30日まで	城陽市立西川小学校	常勤講師	小学校	臨時職員
年 月 日から 年 月 日まで	例：5年度 常勤講師として乙訓教育局管内の向日市立西河中学校勤務 4年度 常勤講師として山城教育局管内の宇治市立東川中学校勤務 3年度 常勤講師として京都府立北山高等学校勤務 2年度 無職 31年度 正式採用の学校事務職員として大阪府立南高等学校勤務 30年度 正式採用の教諭として民間の学習塾勤務 29年度 常勤講師として山城教育局管内の城陽市立西川小学校勤務			
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日まで				

### 整理カード

選考区分	
1 一般選考	○
2 障害者特別選考	
3 スペシャリスト特別選考	
4 セカンドキャリア特別選考	
5 大学推薦特別選考	
6 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考	
免除区分	
1 前年度合格試験	○
2 大学推薦特別選考	
3 中・高外国語(英語)	
4 京都府内講師等特例(京都市立除く)	○
5 他府県現職	
6 元京都府正規教員	
7 希望しない	

免除科目	
小論文	○
専門試験	
教職教養	○

志願区分	
一般採用枠	○
北部採用枠	
小中連携推進枠	
第1希望	
中 英 語	
第2希望	
小 学 校	

実技試験	
中高	バスケットボール・サッカー
保体	柔道・剣道・ダンス

フリガナ 氏名		性別

受験番号	②	
※ (写真貼付箇所)		
上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ、6ヶ月以内に撮影したもの		

加点希望			
小 外国語(英語)免許所有者		英語資格等所有者	
小中高 特別支援免許所有者	○	情報資格等所有者	
高 情報免許所有者		国際貢献活動等経験者	

※出欠調	面接	出・欠	一般教養	出・免・欠
	小論文	出・免・欠	専門教科	出・免・欠

※記入不要

- ・出願書類は、パソコンでの入力し、京都府のフォームから出願してください。
- ・要領、入力例（P. 14-15）、コード表を参考に入力漏れや間違いのないようにしてください。

## 志願書等入力要領

### 【志願書 I】

- ① 自分の希望する選考区分の欄いずれかに○を入力してください。（実施要項 P. 1、2 参照）
- ② ①で1 一般選考、5 大学推薦特別選考、6 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」「北部採用枠」「小中連携推進枠」の自分の希望する採用枠の欄に○を入力してください。（ただし北部採用枠、小中連携推進枠を希望する場合は募集のある校種等・教科（科目）に限る。北部採用枠と小中連携推進枠を重複して希望することも可能です。）①で2 障害者特別選考、3 スペシャリスト特別選考、4 セカンドキャリア特別選考、のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」の欄に○を入力してください。
- ③ 【志願区分表】（実施要項 P. 19）により、志願する校種等及び教科（科目）の3文字を入力してください。
- ④ 中学校志願者が小学校を第2希望とする場合及び高等学校志願者が中学校の同一教科を第2希望とする場合は、第2希望で併願する校種等及び教科（科目）の3文字を入力してください。スペシャリスト特別選考では、中学校・高等学校のいずれも第2希望で併願することができます。中学校美術、家庭志願者が、高等学校の同一教科を第2希望で併願することができます。中学校の小中連携推進枠を希望した場合に、一般枠の小学校を第2希望で併願することができます。
- ⑤ 加点を希望する場合は、希望する加点の欄に○を入力してください。  
（小中連携推進枠を希望する場合は出願した段階で加点するので、加点希望欄に○をする必要はありません。）
- ⑥ 一部試験免除を希望する場合は、免除区分について、1～6の欄に○を入力してください。
- ⑦ 一部試験免除を希望しない場合は「7 希望しない」の欄に○を入力してください。
- ⑧ ⑥で1、4、5を選択した場合、免除を希望する筆記試験に○を入力してください。なお、実際に免除される科目については、受験票を御確認ください。
- ⑨ スペシャリスト特別選考以外の方のうち、中学校保健体育、高等学校保健体育志願者は、第2次試験の実技試験のうち、選択する種目について、「バスケットボール、バレーボール、サッカー」のうちから1種目、「柔道、剣道、ダンス」のうちから1種目を選び、選択する種目の欄に○を入力してください。
- ⑩ 氏名（漢字）は姓と名に分けて入力します。フリガナも必ず入力してください。
- ⑪ 性別を入力してください。（任意）
- ⑫ 生年月日は、昭和又は平成のいずれかを選択し、1桁の数字には、前に0を入力してください。
- ⑬ 郵便番号、【都道府県コード】（実施要項 P. 20 参照）、現住所を入力してください。
- ⑭ 電話番号は、自宅電話、携帯電話の番号を入力してください。提出書類の記載事項等を間合わせるがあるので、確実に連絡の取れる電話番号を入力してください。（自宅、携帯どちらか一方でも可。）  
**※教職員人事課の電話番号 075-414-5800、075-414-5803 からの連絡を受信できること。**
- ⑮ 【学校コード】（実施要項 P. 21）により、最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、学校コード、学校名を入力してください。例えば、A 大学を卒業後に教員免許状を B 大学の通信教育で取得した場合は、A 大学を入力してください。
- ⑯ ⑮で入力した最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、次の表により、学部コードを入力し、学部名・専攻名等についても入力してください。

### 【学部コード】

1	2	3	4	5	6	7	8
大学 (国公立の教育学部)	大学 (1以外)	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	大学院 (教職大学院)	大学の 専攻科	短期大学 の学科	その他

- ⑰ 卒業区分について「卒業（修了）見込み」又は「既に卒業（修了）」のいずれかに○を付け、卒業・修了（見込み）年月について、昭和、平成又は令和のいずれかを選択し、年月は数字で入力してください。



- ⑱ 下表を参考に、所有する又は取得見込みの教員免許状（臨時免許状を除く。）のすべてについて入力してください。ただし、8種類以上の教員免許状を有する又は取得見込みの場合は、志願する校種等及び教科（科目）の免許状を含め、7種類まで入力してください。

校 種 職 種		種 別		教科（科目）・領域
小 学 校 → 小学		1種普通免許状	1	漢字2文字の教科領域については以下の例のように入力してください。 例) 国語→国語、理科→理科
		2種普通免許状	2	
中 学 校 → 中学		専修普通免許状	3	保健体育、地理歴史の場合は以下のとおり入力してください。 保健体育→保体、地理歴史→地歴
高 等 学 校 → 高校		取得コード		
特別支援学校 → 特支		最終学校で取得	1	地理歴史・公民を志願される方は、地理歴史と公民の両方の免許が必要ですので、両方を入力してください。
盲 学 校 → 盲学		最終学校以外の 通学制の学校で取得	2	
聾 学 校 → 聾学		通信教育で取得	3	特別支援学校免許領域は以下のとおり入力してください。
養護学校 → 養学		認定試験、検定で取得	4	視覚障害→視覚 聴覚障害→聴覚 知的障害→知的 肢体不自由→肢体 病 弱→病弱
幼稚園 → 幼稚		その他の方法で取得	5	
養護教諭 → 養教				小学校、養護教諭、栄養教諭等については空白としてください。
栄養教諭 → 栄教				
司書教諭 → 司書				

- ⑲ 現在（出願時点）の職業について、【職種コード】【勤務先コード】（実施要項 P. 20）によりそれぞれ数字で入力してください。在学中の学生の場合及び職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」として「99」を入力してください。
- ⑳ 教職経験の有無について、これまでに国公立私立学校での教員（教諭、助教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。））の経験がある場合は「あり」の欄に、ない場合は「なし」の欄に○を入力してください。
- ㉑ ㉑で「あり」の欄に○を付けた方は、【職種コード】【勤務先コード】（実施要項 P. 20）により、教職経験の状況について、入力してください。令和5年度、令和4年度及び令和3年度（それ以前も含む。）の欄に入力し、同一年度に複数の職種・勤務校がある場合は、その年度の主な勤務校の分のみ入力してください。
- ㉒ 試験に際して配慮を要する内容について、例えば、点字、拡大文字による受験を希望や、連絡手段等具体的に入力してください。
- ㉓ 刑罰、処分歴の「あり」か「なし」に○を付け、「あり」に○を付けた場合は、時期及び種類を入力してください。（罰金刑以上の刑事罰及び懲戒処分。）（虚偽の記載をした場合や記載内容の秘匿があった場合、採用内定を取り消すことがあります。）

## 【志願書Ⅱ・職歴】

- ① 職歴は、新しいものから就職年次順に、勤務先をすべて入力してください。欄が不足する場合は、シートをコピーして作成してください。

## 【志願書Ⅱ・整理カード】

- ② 写真は6ヶ月以内に撮影したもの（上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ）とします。

## 【プレゼンテーションシート】

- このプレゼンテーションシートには、志望するに当たって自己アピールしたいことを入力してください。
- このプレゼンテーションシート以外の自己アピール資料は無効とします。
- ポイントを絞り、簡潔に入力してください。
- （志望理由）

「教員を志望する理由」「京都府を志望する理由」について、現在の自分の思いを入力してください。

(自己アピール)

これまでの経験や特技、資格、長所等について挙げ、自分が教員としてそれらをどのように活かそうと思うのか、書いてください。ボランティア等社会貢献活動、在学中の生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、特技、資格、社会人経験のある方はその経験等にふれ、表題についての答えとなる文章を簡潔に入力してください。

教員を目指すにあたり、自己研鑽していること、努力していること、継続していること等、今現在取り組んでいることについて入力してください。

○資格欄は具体的に記載し、英語資格は正式な資格名称、級・得点、取得年月日を入力してください。

## 【出願フォーム】

**京都府公立学校教員採用選考試験申込画面**

令和 6 年度京都府公立学校教員採用選考試験の実施要項をよく読んでから、下記の項目に入力してください。  
外字や機種依存文字は、文字化けなどにより正しく認識されません。利用しないようご注意ください。  
(ローマ数字は、1, 2, 3・・・と算用数字で入力してください。)

1	■氏名(カナ) [必須]	(姓 フリガナ)	(名 フリガナ)	[全角]
	■氏名(漢字) [必須]	(姓 漢字)	(名 漢字)	[全角]
	■生年月日 [必須]	昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 [半角]	令和 6 年 4 月 1 日現在 満 歳	
	■電話番号 [必須]	<input type="text"/> [半角]		
	■メールアドレス [必須]	<input type="text"/> [半角]		

(例: account@domain.co.jp) ※携帯メールアドレスは避けてください。

■添付書類 [必須]	
添付書類名	不要 添付 添付ファイル
2 志願書一式Excelファイル	<input checked="" type="radio"/> ファイルを選択 選択されていません
3 志願用写真	<input checked="" type="radio"/> ファイルを選択 選択されていません
4 提出書類	<input type="radio"/> <input type="radio"/> ファイルを選択 選択されていません

- ① 名前、生年月日、電話番号、メールアドレスを登録フォームに入力してください。
- ② 志願書一式 Excel ファイルを添付してください。
- ③ 志願書に添付した写真と同じものを添付してください。
- ④ 加点や免除の提出書類がない場合は「不要」を選択してください。提出書類がある場合は「添付」を選択してください。添付書類は PDF で 1 つのファイルに変換し添付してください。

## 【志願区分表】

校種等及び教科(科目)		記入方法		
小学校 ・ 特別支援学校小学部 →		小	学	校
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国 語 →	中	国	語
	社 会 →	中	社	会
	数 学 →	中	数	学
	理 科 →	中	理	科
	音 楽 →	中	音	楽
	美 術 →	中	美	術
	保 健 体 育 →	中	保	体
	技 術 →	中	技	術
	家 庭 →	中	家	庭
	外 国 語 ( 英 語 ) →	中	英	語
高等学校 ・ 特別支援学校 高 等 部	国 語 →	高	国	語
	地 理 歴 史 ・ 公 民 →	高	地	公
	数 学 →	高	数	学
	理 科 →	高	理	科
	保 健 体 育 →	高	保	体
	美 術 →	高	美	術
	外 国 語 ( 英 語 ) →	高	英	語
	家 庭 →	高	家	庭
	情 報 →	高	情	報
	農 業 →	高	農	業
	工 業 →	高	工	業
	商 業 →	高	商	業
	水 産 →	高	水	産
特 別 支 援 学 校 →	特	支	校	
養 護 教 諭 →	養	教	諭	
栄 養 教 諭 →	栄	教	諭	

## 【都道府県コード】

府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド
北 海 道	01	埼 玉	11	岐 阜	21	鳥 取	31	佐 賀	41
青 森	02	千 葉	12	静 岡	22	島 根	32	長 崎	42
岩 手	03	東 京	13	愛 知	23	岡 山	33	熊 本	43
宮 城	04	神 奈 川	14	三 重	24	広 島	34	大 分	44
秋 田	05	新 潟	15	滋 賀	25	山 口	35	宮 崎	45
山 形	06	富 山	16	京 都	26	徳 島	36	鹿 児 島	46
福 島	07	石 川	17	大 阪	27	香 川	37	沖 縄	47
茨 城	08	福 井	18	兵 庫	28	愛 媛	38	そ の 他	99
栃 木	09	山 梨	19	奈 良	29	高 知	39		
群 馬	10	長 野	20	和 歌 山	30	福 岡	40		

## 【職種コード】

正式採用の教諭	01	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 講	21	民間会社の 正社員・正職員	31
正式採用の養護教諭	02	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 事務職員	23	地方公務員 （学校職員を除く。）	41
正式採用の事務職員	03	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 学校栄養職員	24	国家公務員 （学校職員を除く。）	51
正式採用の 学校栄養職員	04	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤 の実習助手・ 寄宿舎指導員	25	公社・公団等職員	61
正式採用の実習助手・ 寄宿舎指導員	05			その他 〔学生〕 〔アルバイト〕 〔自営等〕	99
正式採用の栄養教諭	06	特別支援学校の 介助職員	27		
正式採用の その他の学校職員	08	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の その他の学校職員	28		

## 【勤務先コード】

京都府立高等学校	01	京都市立高等学校	21
京都府立特別支援学校	02	京都市立総合支援学校	22
府立中学校	11	京都市立小・中・義務教育学校	23
公立小・中学校 （乙訓教育局管内）	12	京都府内私立小・中・高等学校	31
公立小・中学校 （山城教育局管内）	13	他府県・指定都市公立 小・中・高・特別支援学校	41
公立小・中・義務教育学校 （南丹教育局管内）	14	京都教育大学附属学校	51
公立小・中学校 （中丹教育局管内）	15	国立大学法人附属 小・中・高・特別支援学校	61
公立小・中学校 （丹後教育局管内）	16	その他の勤務地、勤務先	99

【学校コード】

国立大学法人大学			公立大学法人大学			私立大学									
京都府	京都大学	1001	京都府	京都市立芸術大学	2001	近畿	東大阪大学	3127	中部・東海	至学館大学	3506				
	京都教育大学	1002		京都府立大学	2002		芦屋大学	3128		名古屋学院大学	3507				
	京都工芸繊維大学	1003		京都府立医科大学	2003		聖トマス大学	3129		名古屋芸術大	3508				
	大阪芸術大学	1101		福知山公立大学	2004		大手前大学	3130		南山大学	3509				
	大阪外国語大学	1102		大阪市立大学	2101		関西学院大学	3131		日本福祉大学	3510				
	大阪教育大学	1103		大阪府立大学	2102		甲南大学	3132		名城大学	3511				
	神戸大学	1104		神戸市外国語大学	2103		甲南女子大学	3133		椋山女学園大学	3512				
	奈良教育大学	1105		兵庫県立大学	2104		神戸女学院大学	3134		岐阜聖徳学園	3513				
	奈良女子大学	1106		奈良県立大学	2105		神戸女子大学	3135		皇學館大学	3514				
	和歌山大学	1107		滋賀県立大学	2106		神戸親和女子大学	3136		金沢工業大学	3601				
近畿	滋賀大学	1108	その他	高崎経済大学	2401	近畿	神戸学院大学	3137	北陸	福井工業大学	3602				
	兵庫教育大学	1109		東京都立大学	2402		園田学園女子大学	3138		金沢星稜大学	3603				
	奈良先端科学技術大学院大学	1110		横浜市立大学	2403		武庫川女子大学	3139		岡山理科大学	3701				
	北海道大学	1201		都留文科大学	2501		関西国際大学	3141		くらしき作陽大学	3702				
	北海道教育大学	1202		静岡県立大学	2502		姫路獨協大学	3142		ノートルダム清心	3703				
	帯広畜産大学	1203		愛知県立大学	2503		帝塚山大学	3143		美作大学	3704				
	弘前大学	1301		愛知県立芸術大学	2504		天塚大学	3144		広島文教女子	3705				
	岩手大学	1302		金沢美術工芸大学	2601		奈良大学	3145		東亜大学	3706				
	東北大学	1303		山口県立大学	2701		畿央大学	3146		四国大学	3801				
	山形大学	1304		下関市立大学	2702		成安造形大学	3147		四国学院大学	3802				
北海道・東北	福島大学	1305	私立大学	高知県立大学	2801	北海道・東北	びわこ成蹊スポーツ大学	3148	中国	徳島文理大学	3803				
	宮城教育大学	1306		北九州市立大学	2901		奈良学園大学	3149		福岡大学	3901				
	秋田大学	1307		その他の公立大学	2999		桃山学院教育大学	3150		南九州大学	3902				
	茨城大学	1401		京都府	大谷大学		3001	北海道・東北		大和大学	3151	その他	九州女子大学	3903	
	筑波大学	1402			京都外国語大学		3002			札幌大学	3201		鹿児島国際大学	3904	
	宇都宮大学	1403			京都先端科学大学		3003			札幌学院大学	3202		その他の私立大学	3999	
	埼玉大学	1404			京都産業大学		3004			札幌農学院大学	3203		短期大学 (短期大学部を含む)		
	千葉大学	1405			京都女子大学		3005			仙台大学	3301		京都聖母学院短大	6001	
	東京学芸大学	1406			京都光華女子大学		3006			東北学院大学	3302		京都女子大学短大部	6002	
	東京農工大学	1407			京都橘大学		3007			東北福祉大学	3303		京都文教短大	6003	
お茶の水女子大学	1408	同志社大学	3008		日本工業大学	3401	成美大学短大部		6004						
横浜国立大学	1409	同志社女子大学	3009		青山学院大学	3402	大谷大学短大部		6005						
東京海洋大学	1410	同志社女子大学	3010		亜細亜大学	3403	嵯峨芸術大学短大部		6006						
関東	東京女子大学	1411	京都ノートルダム女子大学	3010	慶應義塾大学	3404	平安女学院大学短大部	6007							
	一橋大学	1412	花園大学	3011	國學院大学	3405	京都外国語短大	6008							
	山梨大学	1501	佛教大学	3012	国士舘大学	3406	京都西山短大	6009							
	信州大学	1502	立命館大学	3013	駒澤大学	3407	池坊短大	6010							
	岐阜大学	1503	龍谷大学	3014	順天堂大学	3408	華頂短大	6011							
	静岡大学	1504	京都精華大学	3015	上智大学	3409	滋賀短大	6101							
	名古屋大学	1505	京都文教大学	3016	名城大学	3410	滋賀文教短大	6102							
	愛知教育大学	1506	嵯峨美術大学	3017	専修大学	3411	奈良佐保短大	6103							
	名古屋工業大学	1507	京都芸術大学	3018	創価大学	3412	大阪音楽大学短大部	6104							
	三重大学	1508	成美大学	3019	大東文化大学	3413	大阪薫英女子	6105							
中部・東海	新潟大学	1601	京都華頂大学	3020	拓殖大学	3414	大阪女子短大	6106							
	富山大学	1602	大阪音楽大学	3101	玉川大学	3415	大阪成蹊短大	6107							
	金沢大学	1603	大阪学院大学	3102	中央大学	3416	関西女子短大	6108							
	福井大学	1604	大阪経済大学	3103	東海大学	3417	藍野大学短大部	6109							
	上越教育大学	1605	大阪経済法科大学	3104	東京家政大学	3418	東大阪大学短大部	6110							
	北陸	鳥取大学	1701	大阪芸術大学	3105	東京女子体育	3419	四天王寺大学短大部	6111						
		島根大学	1702	大阪工業大学	3106	東京農業大学	3420	湊川短大	6112						
		岡山大学	1703	大阪産業大学	3107	東京理科大学	3421	兵庫大学短大部	6113						
		広島大学	1704	大阪樟蔭女子大学	3108	東洋大学	3422	武庫川女子大学短大部	6114						
		山口大学	1705	大阪商業大学	3109	二松學舎大学	3423	鈴鹿短大	6115						
中国		徳島大学	1801	大阪体育大学	3110	日本大学	3424	飯田女子短大	6502						
		愛媛大学	1802	大阪電気通信大学	3111	日本女子体育	3425	その他の短大	6999						
		高知大学	1803	大阪大谷大学	3112	日本体育大学	3426	その他の学校							
		鳴門教育大学	1804	追手門学院大学	3113	法政大学	3427	神戸市看護大学	8101						
		香川大学	1805	関西学院大学	3114	武蔵野音楽大学	3428	京都栄養医療専門学校	8102						
	四国	福岡教育大学	1901	関西外国語大学	3115	武蔵野美術大	3429	大手前栄養学	8103						
		九州大学	1902	近畿大学	3116	武蔵野美術大	3430	その他の学校	9999						
		九州工業大学	1903	四天王寺大学	3117	明治大学	3431								
		長崎大学	1904	相愛大学	3118	立教大学	3432								
		琉球大学	1905	大阪国際大学	3119	早稲田大学	3433								
九州・沖縄・他		鹿屋体育大学	1906	梅花女子大学	3120	国際武道大学	3434								
		佐賀大学	1907	阪南大学	3121	帝京大学	3435								
		熊本大学	1908	桃山学院大学	3122	岐阜女子大学	3501								
		大分大学	1909	大阪成蹊大学	3123	愛知大学	3502								
		宮崎大学	1910	関西福祉科学大学	3124	愛知学院大学	3503								
	鹿児島大学	1911	摂南大学	3125	愛知工業大学	3504									
	その他の国立大学	1999	常盤会学園大学	3126	中京大学	3505									

## チェックリスト

出願前に次の事柄について確認をしてください。（提出は不要です。）

区分	チェック項目	チェック欄
出願ファイルについて	<b>全般</b>	
	志願書Excelファイルにエラーが出ていませんか。（該当箇所が赤く表示されます。）	
	必須項目（オレンジ色）を全て入力しましたか。	
志願書Ⅰ	<b>選考区分</b>	
	・1から6のいずれかの番号に○を付けていますか。	
	<b>志願区分</b>	
	・志願区分に○を付けていますか。 ・志願区分（第1希望）は、実施要項P.19のとおり3文字を入力していますか。 ・第2希望による併願を希望する方は、第2希望の志願区分の3文字を入力していますか。	
	<b>一部免除希望</b>	
	・一部免除を希望される方は、免除区分1から7のうち希望する区分に○を付けていますか。 ・一部免除を希望されない方は、「希望しない」に○を付けていますか。	
	<b>実技試験</b>	
	・中学校及び高等学校保健体育志願者は、実技科目について、それぞれ決められた3種目から1種目を選んで○を付けていますか。	
	<b>電話番号</b>	
	・確実に連絡の取れる電話番号を入力していますか。	
	<b>現在の職業</b>	
	・職種コード及び勤務先コードを正しく入力しましたか。 （学生はどちらにも99を必ず入力してください。）	
	<b>取得（見込み）教員免許状</b>	
・受験する校種・教科等の免許状について入力しましたか。 ・取得している（取得見込み）免許状は全て入力していますか。 （取得免許状が8つ以上ある場合は、受験に必要な免許状から順に7つ入力してください。）		
<b>教職経験の有無</b>		
・「あり」「なし」のいずれかに必ず○を付けていますか。 ・「あり」に○を付けた方は、職種コード及び勤務先コードと勤務先名称を入力していますか。 ・5年度に限らず、それ以前に経験のある方も、5年度以前の欄に職種コード、勤務先コード、勤務先名称を入力していますか。		
<b>その他</b>		
・試験に際して配慮を要する事項のある方は、具体的に入力していますか。 ・志願書類一式の記載内容に相違がないかどうか確認しましたか。		
<b>刑罰、処分歴</b>		
・「あり」「なし」のいずれかに○を付けていますか。 ・「あり」を選択した方は、その時期及び種類を入力していますか。		
志願書Ⅱ	<b>職歴・整理カード</b>	
	・入力例を参考に、漏れなく入力しましたか。 ・写真は所定の貼付箇所に添付できていますか。	
その他	・提出書類はA4サイズで正しく出力されていますか。文字が枠からはみ出ていませんか。	
	・提出書類が必要な場合、フォームに正しく添付できていますか。	
	<b>論作文及び実績報告書</b> ・スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア特別選考で出願される方は作成できましたか。	
	<b>勤務証明書、加点希望確認書</b> ・京都府内講師等特例（京都市立除く）で一部試験免除を希望される方は、勤務証明書を準備できましたか。 ・小学校、中学校及び高等学校志願者で英語資格等、情報技術者試験合格者加点を希望される方は、資格等が確認できる書類の写しを準備できましたか。 ・国際貢献活動等経験者で加点希望される方は、派遣の実績が確認できる書類の写しを準備できましたか。	

## 採用試験についてよくある質問にお答えします

### 志願について①

Q：家にパソコンがなく、またインターネット環境がないのですがどうすればいいですか？

A：私物のパソコンでなくとも出願は可能ですので、インターネット接続が可能な環境から出願してください。  
また、スマートフォンやタブレットではフォームの動作が保証できませんので、パソコンで出願してください。

### 志願について②

Q：小学校の小中連携推進枠と、中学校の小中連携推進枠の違いは何ですか？

A：試験内容が異なります。小学校の小中連携推進枠で志願する方は小学校の内容を、中学校の小中連携推進枠で志願する方は中学校の該当教科の内容を受験することになります。

また、小中連携推進枠で選考から漏れた場合、小学校の小中連携推進枠は小学校の一般採用枠で、中学校の小中連携推進枠は中学校の該当教科の一般採用枠で選考対象者となります。

配置については、名簿登載後（第2次試験に合格した者）に意向を確認の上、各学校の欠員の状況に応じて決定しますので、希望どおりにならない場合もあります。

### 志願について③

Q：小学校志願者です。「小学校・特別支援学校小学部」に志願すればよいのでしょうか？

A：小学校志願者は「小学校・特別支援学校小学部」に志願することとなります。同様に、中学校志願者は「中学校・特別支援学校中学部」に、高等学校志願者は「高等学校・特別支援学校高等部」に志願してください。

### 志願について④

Q：小学校及び特別支援学校の普通免許を所有しています。「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合と、「特別支援学校」に志願する場合の違いは何ですか？

A：「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合は、小学校教諭の普通免許状が必要です。特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、小学校の試験を受験していただきます。同様に、「中学校・特別支援学校中学部」「高等学校・特別支援学校高等部」に志願する場合は、中学校又は高等学校の志願教科の普通免許状が必要で、特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、中学校又は高等学校を受験していただきます。

特別支援学校に志願する場合には、特別支援学校の普通免許状に加えて幼稚園、小学校、中学校、高等学校のいずれかの普通免許状が必要です。試験は、特別支援学校の試験を受験していただきます。

志願について⑤

Q：幼稚園の普通免許と特別支援学校の普通免許を所有していますが、特別支援学校に志願できますか。

A：できます。今年度から、特別支援学校の普通免許を所有していれば、志願できるようになりました。

一部試験免除について①

Q：4月30日から7月20日まで常勤講師（又は非常勤講師）をしていた場合、任用月数は何か月と考えればよいのでしょうか？

A：任用月数は、1日でも任用されていれば1箇月と考えますので、4箇月となります。

一部試験免除について②

Q：令和2年4月から令和3年12月まで、A中学校で週12時間の非常勤講師をしていました。令和4年度は、4月から1年間A中学校で週8時間の非常勤講師と、9月から3月の7か月間B中学校で週5時間の非常勤講師をしていました。このような場合、一部試験免除の対象になるのでしょうか？

A：お問合せのケースでは、令和2年度と令和3年度に21箇月間、令和4年度は2校併せて週10時間以上の非常勤講師をされていた期間が7箇月間あるので、通算すると28箇月間となりますが、非常勤講師は2年で1年と換算するため、通算48箇月間が必要となりますので「京都府内講師等特例」の対象外となります。

※出願手続き時に提出していただく勤務証明書に記載された内容によって、一部試験免除の対象となるかを判断します。

一部試験免除について③

Q：前年度合格試験免除は以前の前年度1次合格免除と何が違うのですか。

A：前年度1次合格免除は1次試験を合格された場合のみ適応される免除でしたが、前年度試験合格免除は1次試験の合格にかかわらず、受験した筆記試験の内、基準点を満たしたものを免除することになります。（したがって昨年度の試験を免除で通過している場合、前年度試験合格免除は対象外です。）基準点を満たしていたかどうかは、合格通知をご確認ください。

一部試験免除について④

Q：昨年度小論文は基準を超えて、専門試験が免除で1次試験を合格しました、2次試験では、教職教養試験の点数が基準を超えていたのですが不合格になりました。この場合前年度合格試験免除を利用すると、どの教科が免除になるのでしょうか。

A：令和5年度試験で受験をして、基準点を超過している科目が免除の対象となります。お問合せのケースでは、小論文と教職教養試験が免除となります。



一部試験免除について⑤

Q：令和5年度試験で小論文と専門試験の基準点を超えましたが1次試験で不合格になりました。また令和3年度から常勤講師を2年間しています。この場合、令和6年度試験で前年度合格試験免除と京都府内講師等特例で筆記試験全てを免除とすることはできるのでしょうか？

A：免除を重複して使用することは可能です。

一部試験免除について⑥

Q：TOEICで900点を取得しており、一部試験免除を希望しています。1次試験筆記試験当日に証明できる書類の原本を忘れた場合、免除を受けられないのでしょうか？

A：受けられません。免除を受けずに、専門試験を受験していただきます。外国語（英語）免除希望者は、英語の検定等を実施する団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出していただくとともに、試験当日に原本を提示し、その確認によって、一部試験免除の対象とします。

一部試験免除について⑦

Q：京都府内での講師経験はありますが、同一の校種・教科（科目）ではありません。「京都府内講師等特例」には該当しないのでしょうか？

A：該当します。「京都府内講師等特例」では講師経験が「同一の校種及び教科（科目）、職種」でない場合でも教職教養試験は免除となります。年数の条件を満たしていれば問題ありません。

一部試験免除について⑧

Q：以前、京都府内の公立小学校（京都市立学校を除く。）で正規教員をしていました。特別支援学校を志願したいのですが、受けられる免除はありますか？

A. 平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験がある場合、勤務経験と志願する校種が異なっても、京都府内講師等特例で教職教養試験の免除が受けられます。

試験の日程について

Q：面接試験や実技試験の実施日について、希望は聞いてもらえますか？

A：面接試験や実技試験は校種・教科で調整するので、実施日の希望や変更は対応できません。

#### その他①

Q：名簿登載されても、採用されないことはあるのですか？

A：名簿登載は採用を約束するものではなく、採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用されることとなります。欠員の状況によっては、名簿登載となった校種及び教科（科目）以外で採用となることもあります。なお、昨年度は、本人が採用を辞退したり、採用に必要な資格、免許を取得できなかったりした場合等を除き、全員採用されています。

#### その他②

Q：採用候補者名簿登載者が、合格した校種・教科（科目）と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を最大2年間（令和8年4月1日まで）延長することができるのでしょうか、大学院等には大学の専攻科も含まれますか？

A：専修免許状の取得を目的として、大学の専攻科に進学される場合も、特例措置の対象となります。また、大学推薦特別選考による名簿登載者も対象となります。

#### その他③

Q：民間企業の正社員や常勤講師の経験があります。採用時の給与はどれくらいですか？

A：採用前に職歴を有する場合は、その内容や期間に応じて、給料が決定されます。例えば、採用時の年齢が35歳、大学卒業後、民間企業で正社員として3年、学校で常勤講師として10年の職歴があり、扶養家族が2人（配偶者と子ども1人）で、賃貸住宅（家賃8万円）に居住し、自動車通勤（3km）であれば、約407,000円となります。（小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合）

#### その他④

Q：加点措置における日本人学校での勤務経験については、同じ学校で3年の勤務が必要なのでしょうか？

A：過去5年以内に、海外の日本人学校で勤務した経験が合計して3年以上あれば、国や学校が違っていても問題ありません。

#### その他⑤

Q：任期付職員の採用について、詳しく教えてください。

A：育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として、それぞれの休業の取得期間の範囲内で「任期付職員」を任用します。

別途年度末に任期付職員の採用選考試験を実施する予定ですが、教員採用選考試験の1次試験に合格し、2次試験で不合格となった方については、希望すれば「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして「任期付

職員採用選考試験」の筆記試験及び面接試験を免除します。

なお、希望された場合であっても、任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募いただき、採用候補者名簿に登載される必要があります。採用候補者名簿に登載された方の中から、必要な校種、教科、勤務地等の条件を考慮して任用することになりますので、名簿登載をもって必ず採用されることを約束するものではないことに御注意ください。

また、この名簿登載は、臨時的任用職員（いわゆる講師）への登録や任用、来年度の教員採用選考試験の受験や教員としての採用を妨げるものではありません。

## 研修システム

### (1) 初任者研修

京都府では採用後、初任者研修を実施しています。勤務校における研修、京都府総合教育センターでの教科・領域に係る研修、体験活動研修等を通して、実践的指導力、幅広い知見等の育成に努めています。

### (2) 京都府総合教育センターにおける研修講座

教員としての資質能力の系統的な伸長と実践的指導力の向上を図ることを目的に、経験に応じた基本研修、より高い専門性を身に付けるための専門研修等、様々な研修講座を実施しています。

### (3) 長期派遣研修

上記の研修以外にも、より専門的な知識や理論を修得していただくため、国の研修機関、大学・大学院等への派遣も行っています。

## 給与及び勤務時間等

### (1) 初任給（新卒の場合）

令和5年4月1日現在、小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合

修士課程修了者 専門職学位課程修了者	約261,000円
大学卒業生	約240,000円
短期大学卒業生	約216,000円

※このほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、部活動手当等が要件に応じて支給されます。期末・勤労手当（ボーナス）は、年2回支給されます。

※採用前に職歴等を有する場合は、その内容・期間に応じて増額されます。

### (2) 勤務時間等

勤務時間は1日7時間45分（1週38時間45分）です。

週休日は土曜日及び日曜日です。

休暇には、年次休暇20日（採用1年目は15日）、結婚休暇、産前・産後休暇（各8週間）、夏季休暇等があります。

## 福利厚生等

公立学校の教職員は採用された日から、「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得し、医療保険や年金制度、人間ドック等の健康管理・増進事業等様々な厚生サービスを受けることができます。

## 京都府北部の教員を目指す学生の方へ

北部採用枠で小学校教員、特別支援学校教員として合格し就業する学生の方に対し、所得要件を満たした場合、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します。

制度の内容は、京都府教育委員会教職員人事課ホームページを御覧ください。